

平成 18 年 6 月 27 日

各 位

SBI キャピタルソリューションズ株式会社

**SBIメザニンファンド2号及び首都圏企業再生ファンドによる
株式会社オーズ・インターナショナルへの融資枠設定について**

SBI グループでメザニン投資及び企業再生ファンドの運営会社である SBI キャピタルソリューションズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 CEO 北尾 吉孝 以下、「SBICS」と言います。)は、平成 18 年 6 月 21 日に福岡地方裁判所に民事再生手続を申し立てた株式会社オーズ・インターナショナル(本社:福岡県福岡市博多区、代表取締役社長 大久保貴之 以下、「オーズ」と言います。)の事業再生を支援する DIP ファイナンスとして、SBI メザニンファンド2号投資事業有限責任組合(以下、「SBIメザニンファンド2号」と言います。)及び首都圏企業再生ファンド投資事業有限責任組合(以下、「首都圏企業再生ファンド」と言います。)を通じて 6 月 26 日に、極度額 5 億円の融資枠を設定することを決定いたしました。

同社は、オムライス専門店「おむらいす亭」、てんぷら「あげてんや」など約 100 店を、大規模ショッピングセンターのフードコートを中心に全国展開しており、フランチャイジー及びディベロッパーとのネットワーク、顧客基盤、ブランドを有することから、今後の事業再生の可能性は十分にあると考えられます。今回の DIP ファイナンスは、オーズの運転資金確保により仕入元、フランチャイジーの不安を解消し、事業再生の可能性をより高めることを目的として行われるものです。

SBICS のメザニン業務は、平成 16 年 8 月にメザニン投資及び企業再生ファイナンスを目的として組成された総額 31 億円の SBI メザニンファンド 1 号の運用によって開始され、平成 17 年 4 月 12 日には SBI メザニンファンド 2 号(出資約束金額 83 億円)、平成 18 年 3 月 13 日には首都圏企業再生ファンド(出資約束金額 27 億円)を組成し、投資業務を拡大させております。その投資実績は、現在までに投資実行件数 67 件、投資実行累計額 160 億円となっております。SBICS は、今後もメザニン投資、企業再生ファイナンス等を通じ、日本経済の再生に貢献してまいります。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI キャピタルソリューションズ株式会社

03-6229-1020